

(初級編)

ふくしまけんりつはくぶつかん けんがく
福島県立博物館 見学のしおり

ふくしまけん 福島県の12の秘宝を探せ！ — 初級編 —



けんがく やくそく 【見学の約束】

- ◆展示室は教室と同じです。勉強する場所ですから騒いだり、走ったりしません。
- ◆資料を長く保存するために、展示品にさわることができません。
- ◆展示室では資料を汚さないようにするため飲食はできません。
- ◆展示室で写真撮影をする時にはフラッシュをオフにします。
- ◆筆記用具は鉛筆を使います。マジック・サインペン・ボールペンは使えません。

福島県は、関東地方から東北地方への入口、また東北地方から関東地方への出口として、道路や船を使った交通の中心地のひとつでした。このような福島県の特徴は縄文時代から見ることができ、福島県はいつの時代も東北と関東地方の両方の橋渡しをする地域として、さまざまな文化や情報が行き来する重要な場所であったことがわかります。

県立博物館には、福島県内の貴重な資料がたくさん展示されています。その中でも福島県のようによく分かる12点を展示室で探してみよう。

(来館日) 平成 年 月 日 ()

(学校名)

(氏名)

◆A (原始) の部屋



福島県の秘宝 1

【A-7信仰と墓地】コーナーには、縄文時代の
お墓が実際の大きさと同じ大きで作られています。
たくさんのガイコツがありますが、その中
に人間以外のある動物の骨が混じっています。

この動物は、縄文人にとって、シカやイノシシ
などの食べ物になる動物を獲る「狩り」の大事な

パートナーだったので、お墓を作ってもらえたと考えられています。さて、お墓に葬
られた動物は何でしょうか。

お墓に葬られた動物の名前 ()



福島県の秘宝 2

展示室の中央には、日本
で米が作られ始めた弥生時代の稲刈りの様子が
模型で表されています。米作りが始まると、そ
れまでになかった新しい道具が登場します。
餅搗きで使うこの道具も、この時に登場しまし
た。

この道具は、もともと米の殻(もみ殻)を外し

て白い米にする道具でしたが、餅搗きにも使われるようになりました。この道具は、
二つの道具がセットになって初めて役に立ちます。展示してあるこの道具は何という
ものでしょうか。

【ヒント】月のウサギも使っています。片方は「猿力二合戦」にも登場します。

道具の名前 () と ()

◆B (古代) の部屋

福島県の秘宝 3

展示室の中央には、埴輪という土でできた人形がたくさん並んでいます。埴輪は、
昔の王様の墓に並べられた墓の飾りですが、墓の中に悪い霊が入って王様の死体に悪
さをしないようにバリアの役目を果たしています。

(初級編)



いろいろな人の形をした埴輪がありますが、この中に一つだけ人間ではないものが混じっています。ある動物の形をした埴輪ですが、この動物は神様と人間の間を往来することができる「神様の使い」と考えられていたようです。王様の魂を神様のもとへ運ぶ役目を果たしたのかもしれませんが。さて、この動物は何でしょうか。

動物の名前 ()



福島県の秘宝 4

展示ケースの中にパンチパーマの坐っている人がいます。これは薬師如来という仏様で、今から約1000年前のもので、左手に薬壺という薬の入った器を持っており、人々の病気を治すのが得意な仏様です。

この仏像は、隣りに展示されている僧(お坊さん)が作らせたと伝えられています。この僧は慧日寺や勝常寺などの寺を作り、会津地方の仏教

を盛んにした全国的にも有名な人物です。この僧は、何という人物でしょうか。

僧の名前 ()

◆C(中世)のへや



福島県の秘宝 5

展示室の最初には、立派な鎧が展示されています。昔の武士(さむらい)が着ていたものですが、このような鎧を全員が着ていたわけではありません。鎧を着た人は、ある乗り物に乗れるぐらい高い地位の人でした。当時のこの乗り物は、現在の高級外車と同じように、すごいスピードで走る高価な乗り物でした。【C-1阿津賀志山の

合戦】コーナーにある模型を見て、鎧を着た人が乗っていた乗り物を探してください。

乗り物の名前 ()



福島県の秘宝6

展示室の中にお墓のような場所があります。石に何かを刻んだものがいくつも立っていますが、これは「板碑」というものです。亡くなった人の骨を埋めるお墓は別な所に作られていて、板碑が立つ場所は亡くなった人が極楽に行けるようにお祈りをする場所です。ですから、この板碑の下を掘っても骨は出てきません。

このような板碑を盛んに立てていたのは、主にどのような人たちだったと思いますか。下の三つの中から一つ選んでください。【ヒント】人を殺したら極楽にいけるかな？

- ①農民（お百姓さん）
- ②武士（お侍さん）
- ③墓守り（お墓の世話をする人）

◆D（近世）の部屋



福島県の秘宝7

部屋の入口の所に札が下がった大きな屋根の建物があります。これは「制札場」というもので、江戸時代にいろいろなお知らせを地域の人々に伝えるために作られた場所です。伝えたい内容を書いた札が下げられており、なるべくみんなの目にふれやすい場所に建てられていました。

【D-5町のにぎわい】コーナーには、当時の会津若松市の町のようなすを表した模型がありますが、この中にも制札場があります。この制札場は、今では考えられない場所に建っています。どんな所でしょうか。びっくりしますよ。

【ヒント】ここなら確かにみんなの目にふれるよね。気づかない人はいないね。

制札場のある場所（



福島県の秘宝8

【D-3庶民の信仰】コーナーには、こわい顔をした怪物のお面のようなものが展示されています。これは獅子頭といって、神様へ願いを込めた踊りをする時に使う道具です。獅子という中国の想像上の動物をもとに作られています。会津地方では、この獅子頭を使って春の彼岸の時に、

(初級編)

ことし ほうさく けんこう しあわ ねが じんじゃ おど し し さんびき おど さんびき
今年の豊作や健康、幸 せを願って神社などで踊られます。獅子が三匹で踊るので三匹
獅子とよ 呼ばれています。

さんびき し し み つの は つの
三匹の獅子を見ると、角の生えたオスと角のないメスがいることがわかります。さて
さんびき なんびき なんびき てんじ ししがしら み
三匹のうちオスは何匹、メスは何匹いるでしょうか。展示されている獅子頭をよく見て
しら 調べてみましょう。

オス () 匹 メス () 匹

◆E (近現代) の部屋



福島県の秘宝9

てんじしつ いりぐち りょうがわ くるま えんとつ
展示室の入口には、両側に車のついた煙突の
ようなものがあります。これはアームストロング
ほう という いま やく ねんまえ たいほう
砲という今から約150年前の大砲です。このころ
にほん くに なか ふた わ せんそう おこな
の日本は国の中が二つに分かれて戦争を行って
いました (ほしんせんそう けんない ひとびと ふくしまけん ちいき
戊辰戦争)。県内の人々も福島県の地域
に攻めてくる せ かごしまけん やまぐちけん ひと
鹿児島県や山口県などの人たちと
あちこちで たたか 戦いました。その戦争のとき かごしま

やまぐち ひと たちがつか たいほう おな
や山口の人たちが使っていた大砲と同じものが展示してあります。

このたいほう つか はくぶつかん た わかまつじょう こうげき
この大砲を使って博物館の建っている若松 城も攻撃されましたが、この攻撃で若松
じょう 城はどうなったでしょうか。たいほう ちか せんそう お あと わかまつじょう と
城はどうなったでしょうか。大砲の近くに、戦争が終わった後に若松 城のようすを撮っ
た写真があります。写真を見て、下の三つの中から一つ選んで○を付けてください。

- ① たてもの こわ 建物は壊れていない。 ② たてもの 建物はボロボロになった。
- ③ たてもの あとかた 建物は跡形もなく壊された。



福島県の秘宝10

てんじしつ ちゅうおうきたがわ の もの ほんもの おな
展示室の中央北側には、ある乗り物が本物と同
おお じ 大きさで作られています。この乗り物は今から約
ねんまえ ふくしまけんない はし
70年前に福島県内を走っていたものですが、今で
は かんが 考えられないものを ねんりょう 燃料にして走ってしまし
た。ねんりょう 燃料に使っていたのは何でしょうか。

ねんりょう つか
燃料に使っていたもの ()



ふくしまけん ひほう
福島県の秘宝11

【E-8戦後の社会】コーナーには、今から約70年前に福島県内で使われていた教科書やランドセルが展示されています。現在のものと大きさを比べてみましょう。こうなったのには、ちゃんとした理由があります。どうして、「現在よりも〇〇」なのか家の人に尋ねてみましょう。

また、教科書には墨が塗られていて読めないところがたくさんあります。これも教科書を持っていた人がいたずらをしたわけではなく、ちゃんとした理由があります。これも家の人に尋ねてみましょう。博物館からの宿題です。

やく ねんまえ きょうかしよ げんざい
約70年前の教科書は、現在のものより（ ）い。

◆F (自然と人間) のへや



ふくしまけん ひほう
福島県の秘宝12

展示室の入口近くに、浜通り地方の南相馬市小高区にある井田川浦で使われていた大きな舟が展示されています。浜通り地方の北側は海岸線が入り組んでいて、海が陸の内側まで入り込んだ「浦」という地形がいくつもありました。このような浦で活悪したのが、このような底の浅い舟でした。この舟は、どうやって作られたのでしょうか。

か。舟をよく観察して下の三つの中から一つ選んで〇をつけてください。

①鉄の骨に木の板を貼り合わせて作っている。

②木の板を何枚も貼り合わせて作っている。

③半分に割った木をくり抜いて作っている。

どうでしたか？ 12点全部探すことができれば

あなたは「Fukushima博士」！

(初級編)

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇ はくぶつかん いっく せんりゅう ちょうせん 博物館で一句！～けんぱく川柳に挑戦～ ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

せんりゅう ご しち ご ひょうげん いちばんみじか さくぶん きょう けんがく わ
川柳は五・七・五で表現する一番短い作文です。今日の見学で分かったこと、
かん 感じたこと、かんが 考えたこと、じぶん きょう おも で せんりゅう あらわ
自分の今日の思い出を川柳で表してみましよう。
(五) (七) (五)

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇ はくぶつかん き い いっぴん 博物館のお気に入りの一品！ ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

てんじしつ なか おも ふしぎ おも なん
展示室の中でおもしろいと思ったもの、不思議だなと思ったもの、何でもいい
けんがく なか いちばんいんしょう のこ
ので、見学した中で一番印象に残ったものをスケッチしてみましよう。

◆この資料は？

なまえ
(名前)

ころ
(いつ頃のもの)

しちょうそん
(どの市町村のもの)

◆資料のスケッチ ※よく観察して描いてみよう。いろいろなことに気付くよ！

◆資料について気付いたこと

-
-
-

＜福島県の12の秘宝を探せ！初級編 解答＞

- 秘宝1 お墓に葬られた動物の名前（ 犬 ）
- 秘宝2 道具の名前（ 臼 ）と（ 杵 ）
- 秘宝3 動物の名前（ 鳥（タカ） ）
- 秘宝4 僧の名前（ 徳一（とくいつ） ）
- 秘宝5 乗り物の名前（ 馬 ）
- 秘宝6 ②武士（お侍さん）
- 秘宝7 制札場のある場所（ 道路の交差点 ）
- 秘宝8 オス（ 2 ）^{ひき}匹 メス（ 1 ）^{ひき}匹
- 秘宝9 ②^{たてももの}建物はボロボロになった。
- 秘宝10 燃料に使っていたもの（ 木炭 ）
- 秘宝11 約70年前の教科書は、現在のものより（ 小 さ ）い。

＜宿題の答え＞

※戦後の物資が不足していた時代なので、資源の節約のために、多くのものが小さいサイズになっていた。この他では卒業証書も現在よりだいぶ小さく、ノートの半分ぐらいの大きさでした。

※戦後も新しい時代の考え方にあった新しい教科書が出来るまでは、戦前の教科書が使われていました。しかし、戦前のふさわしくない教育内容が書かれているため、ふさわしくない部分を墨を塗って読めないようにしました。

- 秘宝12 ③^{はんぶん}半分に割った木を^わくり抜いて^き作っている。